



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年7月28日

上場会社名 石井食品株式会社 上場取引所 東
コード番号 2894 URL <https://www.ishiifood.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長執行役員 (氏名) 石井 智康
問合せ先責任者 (役職名) 経理部 マネージャー (氏名) 村上 樹生 TEL 047 (774) 8748
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 -
四半期決算補足説明資料作成の有無: 無
四半期決算説明会開催の有無: 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績 (2023年4月1日~2023年6月30日)

(1) 連結経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,613	14.5	235	-	247	-	173	-
2023年3月期第1四半期	2,283	5.2	5	△67.0	5	△76.9	△2	-

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 197百万円 (-%) 2023年3月期第1四半期 12百万円 (-%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	10.28	-
2023年3月期第1四半期	△0.16	-

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2024年3月期第1四半期	6,910	3,023	43.7
2023年3月期	6,707	2,876	42.9

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 3,023百万円 2023年3月期 2,876百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	0.00	-	3.00	3.00
2024年3月期	-				
2024年3月期 (予想)		0.00	-	3.00	3.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

3. 2024年3月期の連結業績予想 (2023年4月1日~2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,800	2.6	55	△74.9	90	△64.9	45	△85.4	2.67

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無
新規 ー社 （社名）、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：有

(注) 詳細は添付資料 9 ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	18,392,000株	2023年3月期	18,392,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	1,514,997株	2023年3月期	1,514,997株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	16,877,003株	2023年3月期1Q	16,877,004株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料 3 ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
(4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症拡大による行動制限の緩和が進み、経済活動の正常化による個人消費の持ち直しの動きが見られました。しかしながら、長期化するウクライナ情勢を背景とした資源・資材価格の高騰やエネルギー価格の高止まりが続いているほか、物価上昇や為替変動による影響に加え、世界的な金融引締めによる景気への影響が懸念されるなど、先行き不透明な状況が継続しております。

このような環境のもと、昨年10月に実施した一部商品の価格改定により販売単価が上昇しながらも季節や時機に合わせた営業活動の展開により売り場を確保できたことで、主力商品であるミートボール等食肉加工品の売上高が増加いたしました。さらに、3月に販売を開始した大手コンビニエンスストア等のプライベートブランド商品も堅調に推移しており、当社主力商品の市場浸透率が低いチャネルにおけるシェア拡大に寄与いたしました。

また、販売費及び一般管理費につきましては、持続的な組織力向上を実現するために必要な人財の採用及び賃金上昇の気運や生活防衛の観点から2年続けてペースアップを実施したことにより人件費が増加しております。

この結果、当第1四半期連結累計期間の売上高は26億13百万円（前年同期比3億30百万円増）となり、売上総利益は9億50百万円（前年同期比2億57百万円増）となりました。販売費及び一般管理費が7億14百万円（前年同期比28百万円増）となり、営業利益は2億35百万円（前年同期比2億29百万円増）となりました。また、経常利益は2億47百万円（前年同期比2億41百万円増）となり、これに特別利益、特別損失及び法人税等を加減した結果、親会社株主に帰属する四半期純利益は1億73百万円（前年同期は2百万円の損失）となりました。

製品別業績の概況は、次のとおりであります。

(単位：千円)

製品別売上高	前第1四半期連結累計期間 (2022. 4. 1～2022. 6. 30)		当第1四半期連結累計期間 (2023. 4. 1～2023. 6. 30)		比較増減	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	前年同期比
		%		%		%
食肉加工品 (ハンバーグ・ミートボール他)	2,008,854	88.0	2,339,698	89.5	330,844	116.5
惣菜	147,889	6.5	143,332	5.5	△4,556	96.9
地域商品	69,164	3.0	77,361	2.9	8,197	111.9
非常食	37,357	1.6	30,584	1.2	△6,772	81.9
配慮食(食物アレルギー・減塩他)	10,772	0.5	10,411	0.4	△360	96.7
その他	9,367	0.4	12,303	0.5	2,936	131.3
合計	2,283,404	100.0	2,613,693	100.0	330,288	114.5

(2) 財政状態に関する説明

① 資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における総資産は69億10百万円（前連結会計年度末比2億2百万円増）となりました。主な要因は、現金及び預金の増加1億24百万円、原材料及び貯蔵品の増加21百万円、無形固定資産の増加26百万円、投資有価証券の増加16百万円であります。

(負債)

当第1四半期連結会計期間末における負債は38億87百万円（前連結会計年度末比55百万円増）となりました。主な要因は、賞与引当金の増加98百万円、未払費用の減少24百万円であります。

(純資産)

当第1四半期連結会計期間末における純資産は30億23百万円（前連結会計年度末比1億46百万円増）となりました。主な要因は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上1億73百万円、配当金の支払50百万円、退職給付に係る調整累計額の増加12百万円であります。

② キャッシュ・フローの状況

当第1四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物は20億68百万円となり、前連結会計年度末に比べ1億24百万円の増加となりました。各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動により増加した資金は3億19百万円(前年同期は85百万円の増加)となりました。主な要因は、税金等調整前四半期純利益の計上、賞与引当金の増加、法人税等の支払額であります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動により減少した資金は1億40百万円(前年同期は75百万円の減少)となりました。主な要因は、有形固定資産の取得による支出、無形固定資産の取得による支出であります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動により減少した資金は54百万円(前年同期は56百万円の減少)となりました。主な要因は、配当金の支払額であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、2023年5月12日の「2023年3月期 決算短信」で公表いたしました通期の連結業績予想に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,944,510	2,068,668
売掛金	1,414,360	1,439,823
商品及び製品	94,719	96,428
仕掛品	15,031	12,854
原材料及び貯蔵品	172,694	194,314
その他	78,472	91,012
流動資産合計	3,719,789	3,903,102
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	466,063	455,636
機械装置及び運搬具(純額)	492,024	469,183
工具、器具及び備品(純額)	26,765	27,497
土地	809,029	809,029
リース資産(純額)	17,028	14,097
建設仮勘定	867	17,477
有形固定資産合計	1,811,779	1,792,922
無形固定資産	382,972	409,201
投資その他の資産		
投資有価証券	507,977	524,468
繰延税金資産	49,552	44,709
その他	281,058	281,061
貸倒引当金	△45,200	△45,200
投資その他の資産合計	793,388	805,038
固定資産合計	2,988,140	3,007,162
資産合計	6,707,929	6,910,264
負債の部		
流動負債		
買掛金	325,290	353,467
短期借入金	1,900,000	1,900,000
未払費用	623,265	598,902
未払法人税等	80,030	94,791
賞与引当金	81,878	180,364
その他	183,795	116,323
流動負債合計	3,194,260	3,243,849
固定負債		
リース債務	9,843	8,264
退職給付に係る負債	603,046	610,999
資産除去債務	22,990	22,997
その他	1,400	1,076
固定負債合計	637,280	643,337
負債合計	3,831,541	3,887,186

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	919,600	919,600
資本剰余金	672,801	672,801
利益剰余金	1,613,259	1,736,043
自己株式	△310,806	△310,806
株主資本合計	2,894,854	3,017,637
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	90,063	101,090
退職給付に係る調整累計額	△108,530	△95,650
その他の包括利益累計額合計	△18,466	5,440
純資産合計	2,876,388	3,023,078
負債純資産合計	6,707,929	6,910,264

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,283,404	2,613,693
売上原価	1,591,141	1,663,508
売上総利益	692,262	950,184
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	174,072	181,560
退職給付費用	18,387	19,391
賞与引当金繰入額	38,768	47,161
支払手数料	85,365	91,291
運搬費	147,488	149,305
販売促進費	14,896	14,531
その他	207,428	211,400
販売費及び一般管理費合計	686,408	714,643
営業利益	5,854	235,540
営業外収益		
受取利息	2	—
受取配当金	1,231	1,793
受取賃貸料	1,301	1,499
廃油売却益	7,376	8,658
助成金収入	—	632
その他	1,204	1,582
営業外収益合計	11,116	14,165
営業外費用		
支払利息	2,059	2,008
棚卸資産廃棄損	9,120	590
その他	156	32
営業外費用合計	11,336	2,631
経常利益	5,633	247,075
特別利益		
受取保険金	—	11,324
特別利益合計	—	11,324
特別損失		
固定資産処分損	715	0
減損損失	3,076	—
特別損失合計	3,792	0
税金等調整前四半期純利益	1,841	258,399
法人税等	4,576	84,984
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,734	173,414
親会社株主に帰属する四半期純利益又は 親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△2,734	173,414

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△2,734	173,414
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	2,492	11,026
退職給付に係る調整額	12,799	12,879
その他の包括利益合計	15,291	23,906
四半期包括利益	12,556	197,321
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	12,556	197,321
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	1,841	258,399
減価償却費	44,453	48,450
賞与引当金の増減額 (△は減少)	89,092	98,485
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	20,996	20,832
受取利息及び受取配当金	△1,234	△1,793
支払利息	2,059	2,008
助成金収入	—	△632
固定資産処分損益 (△は益)	715	0
減損損失	3,076	—
受取保険金	—	△11,324
売上債権の増減額 (△は増加)	△14,233	△25,462
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△59,636	△21,152
仕入債務の増減額 (△は減少)	29,609	28,176
未払法人税等 (外形標準課税) の増減額 (△は減少)	△7,407	△8,039
未払消費税等の増減額 (△は減少)	3,059	49,697
その他	△12,420	△97,407
小計	99,970	340,237
利息及び配当金の受取額	7,449	8,712
利息の支払額	△2,059	△2,008
助成金の受取額	—	632
保険金の受取額	—	35,660
法人税等の支払額	△19,485	△63,517
営業活動によるキャッシュ・フロー	85,875	319,716
投資活動によるキャッシュ・フロー		
投資有価証券の取得による支出	△607	△620
有形固定資産の取得による支出	△32,558	△112,443
無形固定資産の取得による支出	△42,697	△27,790
その他	672	170
投資活動によるキャッシュ・フロー	△75,191	△140,684
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	500,000	500,000
短期借入金の返済による支出	△500,000	△500,000
リース債務の返済による支出	△6,243	△4,242
配当金の支払額	△50,631	△50,631
財務活動によるキャッシュ・フロー	△56,874	△54,873
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△46,191	124,157
現金及び現金同等物の期首残高	2,023,414	1,944,510
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,977,223	2,068,668

（4）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

税金費用の計算

当連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。